

新型 EV 充電器「Pit-2G」発売

～高出力モデル、遠隔制御が可能な 4G 通信モデルをラインナップ～

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 黒野 透）は、遠隔で充電制御することによりエネルギーマネジメントが可能なEV・PHV普通充電器「Pit-2G（ピット・ツージー）シリーズ」を新たに開発いたしましたのでお知らせします。発売は本年5月を予定しています。

EV導入に際しては、台数が増えるにつれ建物全体の電力消費のピークに影響を与えることが懸念され、特に夕方の電力多消費時間帯と複数台のEV充電が重なってしまうと、電気基本料金の増加や受電設備の増強が必要となってしまう場合があります。この課題に対して、Pit-2G（4G通信モデル）は、充電器管理サーバーを介して充電の制御を行うことができ、ピークと重なることが無いように充電時間を調整したり、出力を調整したりすることができます。

この遠隔制御機能は、株式会社エネット（本社：東京都港区、代表取締役社長 谷口 直行）が提供を開始したEVスマート充電サービスEnneEV[®]（エネーブ）に対応しており、NTT都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 辻上 広志）が所有するNTTクレド白島ビル（所在地：広島県広島市）にEnneEV[®]用充電器としてPit-2Gが設置されました。

【参考】（株式会社エネット プレスリリース）

「EVスマート充電サービスEnneEV[®]（エネーブ）NTTクレド白島ビルに提供開始」

https://www.ennet.co.jp/news/detail?news_id=237



Pit-2G シリーズは、これから業務車両を電動化していく企業様の EV 駐車場に適した仕様です。

一般的な 200V コンセント充電や従来型の 3.2kW 普通充電器のおよそ 2 倍のスピードで充電が可能（※）な 6kW 高出力モデルもラインナップに加えました。通信を行わない、低価格でシンプルなモデルも用意しました。

※実際の充電出力や時間は車種によります。

	出力	品名記号	標準価格(円)
4G通信モデル	6.0 kW	EVPT-2G60	220,000
	4.8 kW	EVPT-2G48	220,000
	3.2 kW	EVPT-2G32	190,000
通信無しモデル	6.0 kW	EVP-2G60	170,000
	4.8 kW	EVP-2G48	170,000
	3.2 kW	EVP-2G32	140,000

当社はEV・PHV用充電器メーカーとして、2009年に国内初のケーブル付普通充電スタンドを株式会社豊田自動織機と共同開発するなど、普通充電設備のリーディングカンパニーであり、ケーブル付普通充電器市場において国内トップのシェア約4割の累計出荷実績（OEM供給含む）があります。これからも国内の充電インフラ充実に貢献していきます。

- ・「EnneEV®」は株式会社エネットの登録商標です。
- ・「Pit」は日東工業株式会社の登録商標です。
- ・本文の価格には消費税および地方税は含まれておりません。
- ・標準価格は弊社希望価格です。

以上